

第1回 プラットフォームエコノミクス研究会  
議事要旨

日時：令和3年6月29日（火）9時00分～11時00分  
場所：オンライン開催

**出席者**

メンバー：依田委員、市橋委員、大木委員、黒田委員、善如委員、土居委員  
ゲスト：大和総研 五十嵐氏 他      オブザーバー：関係省庁

**議事概要**

**1. 論文 “Across-Market Platform Competition in Mobile App Economy” の報告**

- ・ 善如委員より、アプリ産業においてアプリ開発者に対して課金収入の機会を提供するアプリプラットフォームと、広告収入の機会を提供する広告プラットフォームが、手数料を通じて市場間競争する場合の企業戦略と社会余剰についての報告が行われた。
- ・ 報告内容の概要は以下のとおり。
  - ✓ 社会的に最善の手数料水準は、課金収入の手数料と広告収入の手数料が等しくなる場合である。
  - ✓ しかし、広告プラットフォーム市場における競争が不十分な場合には、アプリプラットフォームの課金手数料が過小となりやすく、有料アプリの過剰供給が生じる可能性がある。
  - ✓ また、アプリプラットフォームと広告プラットフォームをともに持つ企業は広告プラットフォームを閉鎖することで利潤を増加させうる。
- ・ 他の委員からは、今後のモデルの発展の可能性等について指摘があった。

**2. デジタルサービス関連調査に関するディスカッション**

- ・ ゲストの大和総研五十嵐氏から、各種デジタルプラットフォーム市場の構造・シェアについて説明がなされた。
- ・ 委員からは、デジタルプラットフォーム市場の評価にあたっては、①異なるサービスへのマルチホーミングの可否、②サービス利用時間やデータ収集量、③エンドユーザの評価、④デジタルプラットフォームを介さないサービスのシェア等、様々な要素に着目すべきとの意見があった。

**お問合せ先**

商務情報政策 情報経済課 デジタル取引環境整備室  
電話：03-3501-0397  
FAX：03-3501-6639